



花曇り（はなぐもり）花の咲く季節に、空一面が薄ぼんやりと曇り、景色がけむってのどかに見えること

学校通常再開 ～引き続き感染防止に努めます～

5月18日から分散登校という形で学校を再開しておりましたが、本日より、実に43日ぶりに通常通りの「学校再開」となりました。臨時休業中は家庭訪問や各学年から出された学習計画にご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。また、分散登校中は、学年によって登校日が異なる変則的な登校にご理解、ご協力いただいたことにも感謝申し上げます。

さて、先月25日に国による緊急事態宣言が解除されましたが、学校においては引き続き、感染防止の基本的な考え方「子ども達の命・健康・安全を最優先し、可能な限り『3つの密（密閉、密集、密接）』を避ける」を重視し、充実した教育活動に努めてまいります。子ども達の安心安全はもちろん、保護者の皆様にも安心して学校に登校させていただけるよう、引き続き、教職員による消毒作業などに努めてまいります。



<教室の机・椅子を消毒>



<トイレ・水飲み場の消毒>



< 階段手摺の消毒 >



安心安全メール 今年度の新規登録を



新型コロナウイルスによる臨時休業などの関係で、当初4月に予定していた「安心安全メール」の更新が、6月に実施されることになりました。

更新の案内は改めて文書を配布いたしますが、下記の予定となっております。

引き続き、新型コロナウイルスに関連するお知らせや連絡、お願いが多数配信されることが予想されます。必ず、更新・登録の手続きを行っていただきますようよろしくお願いいたします。

- 6月 9日（火）までに登録データの削除
- 6月 9日（火）に登録手順書を配布
- 6月12日（金）までに登録を完了

詳細は6月9日配布の文書でご確認下さい。



マスクの寄贈

地域の方から子ども用の手作りマスクを35枚も寄贈していただきました。

心を込めて、子ども達のためにつくっていただいたマスクです。大切に活用させていただきます。

紙面を持って感謝申し上げます。ありがとうございました。

今年度の教育活動の重点③ ～前回の続き～

3 目指す姿と具体的方策について

「信頼される学校」を目指して



- 【目標】 ●地域に根ざし、信頼でつながる開かれた学校づくりを推進する。
●教育公務員としての倫理意識を高くもち、服務義務を遵守する。

<具体的方策>

- 常に保護者との連携を図り、問題が生じたときには「報告・連絡・相談・確認」を迅速に行い、スピード感のある組織的な対応に徹するとともに、情報を共有する。
- 児童の事故発生時には、マニュアルに従い丁寧・迅速に対応する。
- 緑園中エリア・ファミリー内で、学習指導や生徒指導上の交流を深める。
- 教育活動の「見える化」を促進し、教育情報の積極的発信に努める。(学校だより、HPの充実等)
- 自己評価、外部評価、学校関係者評価など、学校改善プランにもとづいた評価の実施と公表を行う。
- 各ボランティア団体との連携を図る。
- 学校評議員制度や学校関係者評価を充実し、適切に学校経営に反映させる。
- 金銭管理の徹底を図る。
- 個人情報 の適正な管理を徹底する。
- TPOに合わせた服装を心がける。(儀式的行事、参観日、指導主事訪問等)

「教師力を向上」するために

- 【目標】 職員が自律的に学ぶ姿勢と時代の変化や自らのキャリアステージに応じた資質能力を向上させる



<具体的方策>

- 各種研修講座や研究会への積極的な参加及び学校への還元を図る。(校内から校外へ)
- 授業を開き、多方面からの評価・アドバイスを通して、授業力の向上を目指す。(校外から校内へ)
- 特別な支援が必要な児童に対する教科等の指導方法を工夫・改善する。
- 各学級と特別支援学級との相互理解の促進に向けた連携に努める。
- 教育課程や働く環境を見直しをはかり、重複や形式的な習慣、不効率な作業などを「止める・減らす・合わせる」。

年間を通じて検証・改善・見直しを継続します。

子ども達の心のケアについて

本校には、第2・第4水曜日にSSW(鹿川さん)が来校し、子ども達の心のケアに対応しています。また、必要に応じてSC(森さん)が来校します。

新型コロナウイルスに関する心のケアだけでなく、幅広く子ども達の相談にのることができまので、積極的にご活用下さい。活用を希望する場合は、教頭まで連絡下さい。

※SSWはスクールソーシャルワーカー、SCはスクールカウンセラー